

6月の乳幼児の健康診査

*該当月に受診できない場合は連絡してください

地域	内容	対象	日	受付時間	場所
一関 花泉	3～4カ月児健診	27年2月1日～14日生まれ	24Ⓞ	12:45～13:00	一関保健センター
		27年2月15日～28日生まれ	25Ⓞ		
	9～10カ月児相談	26年8月1日～13日生まれ	24Ⓞ	8:45～9:00	
		26年8月14日～31日生まれ	25Ⓞ		
	1歳6カ月児健診	25年11月1日～12日生まれ	11Ⓞ	12:45～13:00	
		25年11月13日～30日生まれ	12Ⓞ		
	2歳6カ月児歯科健診	24年12月1日～13日生まれ	11Ⓞ	8:45～9:00	
		24年12月14日～31日生まれ	12Ⓞ		
	3歳児健診	23年12月1日～20日生まれ	4Ⓞ	12:45～13:00	
		23年12月21日～31日生まれ	5Ⓞ		
大東 千厩 東山 室根 川崎 藤沢	3～4カ月児健診	27年2月生まれ	23Ⓞ	12:45～13:00	川崎防災センター
	9～10カ月児相談	26年8月生まれ	24Ⓞ	9:00～9:15	千厩保健センター
	1歳6カ月児健診	25年11月生まれ	3Ⓞ	12:45～13:00	
	2歳6カ月児歯科健診	24年12月生まれ	24Ⓞ		
	3歳児健診	23年12月生まれ	2Ⓞ		

☎子育て支援課（一関保健センター内）または各支所保健福祉課

Information

第26回歯の健康展

☎子育て支援課（一関保健センター内）
歯科医師による歯科健康相談や歯科衛生士による歯みがきコーナー、クイズコーナー、スタンプラリーなど
◇日時…6月7日⑩10:00～15:00
◇場所…イオン一関店
◇申し込み・費用…不要・無料

一関傾聴ボランティアともしび傾聴活動日

☎健康づくり課（一関保健センター内）
悩みや不安を話して、気持ちを楽にしませんか。ボランティアがあなたの気持ちに寄り添って話を聞きます。
◇日時…6月16日⑩10:00～11:30
◇場所…一関保健センター

保健所の6月の検査など

☎一関保健所 ☎1415
【①骨髄バンクドナー登録と②血液等検査】
◇日時…6月9日⑩、23日⑩
＊時間は①9:00～9:30 ②11:00～12:00
◇場所・費用…一関保健所・無料
◇その他…要予約 ＊②の検査はHIV、肝炎、クラミジア
【こころの健康相談】
◇日時・場所…6月4日⑩13:30～15:30・一関保健所

医療と介護の窓

～みんなで守ろう地域医療～

一関薬剤師会副会長・一関学校薬剤師会長 田村満博

子供たちの薬物乱用を防ぐために

学校薬剤師は、教室の照度、二酸化炭素濃度測定やプールの管理状況など、学校の環境衛生の維持・改善を仕事にしています。最近では子供たちの薬物乱用を防ぐため、目を光らせています。

テレビや新聞などのメディアをにぎわしている「危険ドラッグ」は、人生を狂わせる危険な薬物です。国は法改正などで対応していますが、その網を逃れるように薬の成分を変えて販売され続けています。

国立精神・神経医療センターが中学生を対象に行った調査によると、薬物乱用経験は1%以下

下でした。しかし、飲酒の経験率は30%以上、喫煙の経験率は5%程度。未成年の飲酒や喫煙はゲートウエードラッグ（薬物乱用の入り口）とも呼ばれ、危険ドラッグが子供たちに近づいていることがわかります。

子供たちを危険ドラッグから守るため、薬物乱用防止講座を開いています。自覚を促し、判断力を養うためには、学校での講義だけではなく、家庭内における保護者の協力が不可欠です。子供たちを危険ドラッグから守るため、地域の皆さんも普段から子供たちの変化に注意してください。

☎健康づくり課（一関保健センター内）

小澤キヨシさん



Ozawa Kiyoshi



室根町折壁
大正4年3月26日生まれ

昭和6年に幸夫さんと結婚し、夫婦で農業に従事。朝早くから夜遅くまで、一生懸命働きました。キヨシさんは働き者。90歳までリンゴの栽培を、95歳まで庭の草取りをしました。長男の文夫さんは「優

しくて芯が強い母。父が他界してから約50年間、女手一つで面倒を見てくれた。感謝でいっぱいです」と話してくれました。キヨシさんの楽しみは、家族と話すこと。ひ孫の声を聞くと笑顔がこぼれます。

吉田とよのさん



Yoshida Toyono



一関市萩荘
大正4年3月30日生まれ

昭和8年に武さんと結婚。子4人、孫10人、ひ孫14人、やしゃご4人がいます。活発な性格で、老人クラブのゲートボールや踊りにも積極的に参加しました。手先が器用なとよのさん。昔から人形を作ったり、座敷ほうきを作

たりしてみんなに配っていたそうです。とよのさんが作ったほうきは、丈夫で長持ち。今でも親族たちが大切に使用しています。楽しみは、毎日たしなむお酒。長寿の秘けつは、好き嫌いせず何でも食べることです。

皆川いつみさん



Minakawa Itsumi



藤沢町西口
大正4年4月18日生まれ

昭和7年に泰さんと結婚。泰さんが戦争で満洲へ行っている間、女手一つで子育てをしました。15年には、いつみさんも満洲へ。24年に念願の帰国がかない、「十文字屋」雑貨店を営みまし

上り下りも自在。毎日、自宅の戸締まりと火の用心を欠かしません。長女の充代さんは「我慢強く、がんばり屋の母。苦労の一生だったと思う。真心を込めて恩返ししたい。長生きしてほしい」と話してくれました。

重ねた年月、刻んだ年輪
百年目の寿

大正・昭和・平成一。

3つの時代を駆け抜け、歩んできた1世紀の軌跡。

5人が紡いできたそれぞれの100年のストーリー。

たくさんの人たちの笑顔に迎えられ

100歳の誕生日を迎えた5人を紹介します。

佐藤康男さん



Sato Yasuo



東山町田河津
大正4年3月27日生まれ

康男さんは、昭和14年にとりさんと結婚。90歳ころまで農業に従事し、約20年間にわたって納税組合長を務めました。康男さんの趣味は、俳句や短歌をたしなむこと。誕生日当日は「夢現の境を行くが如し」と心境を

つづり、「100歳を妻と一緒に迎えられるのほのぼの」長男の登さんは「この日を迎えられる感動。生きがいを持って、長生きしてほしい」と願っていました。腹八分目の食事と晩酌代わりの甘酒が長寿の秘けつです。

高橋ハルノさん



Takahashi Haruno



一関市弥栄
大正4年4月16日生まれ

昭和16年に東吾さんと結婚。80歳ごろまで、家業の農業を営んでいました。ハルノさんは、歌を歌ったり、人と話をしたりするのが大好き。穏やかな性格で、地域の皆さんに親しまれてきました。ハ

ルノさんは「長いようで短い100年。苦しい時もあったけど、時代と共に生きてきた」と振り返り、「みんなに大事にしてもらって、胸がいっぱい。幸せいっぱいです」と声を詰まらせながら話してくれました。